



# 発表! 第10回永守賞

〈第10回 永守賞 受賞者〉 ※アルファベット順、敬称略

## 萩原 誠

東京工業大学 工学院 電気電子系 准教授

マルチレベル電力変換技術の産業用モータドライブと移動体用直流変換器への応用

## Christopher H. T. Lee

Associate Professor, School of Electrical and Electronic Engineering,  
Nanyang Technological University (ナニャン工科大学 准教授)

For contributions to advancements in vernier motor drives  
and their industrial applications

## 中村 健二

東北大学 大学院工学研究科 技術社会システム専攻 教授

非接触磁気ギヤおよび磁気ギヤード機の高性能化に関する研究開発

## Allison Okamura

Richard W. Weiland Professor in the School of Engineering,  
Department of Mechanical Engineering and, by courtesy,  
Department of Computer Science, Stanford University (スタンフォード大学 教授)

Soft growing robot actuation for navigation and exploration  
in constrained environments

## Sara Roggia

Head of magniDrive Project, Power Electronics Department,  
magniX (magniX プロジェクトヘッド)

Taking to the skies electric motors  
and propulsion units for electric aviation

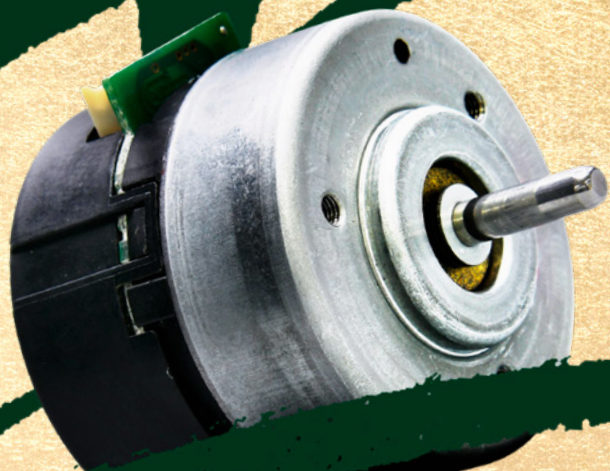
## Peter Sergeant

Full Professor, Department of Electromechanical,  
Systems and Metal Engineering, Ghent University /  
Core Lab MIRO, FlandersMake@UGent (ゲント大学 教授)

Design of sustainable axial and radial flux  
synchronous electric machines

〈第10回 永守賞 表彰式典及び大賞決定〉——— 2024年9月8日(日)

<https://www.nidec.com/jp/nagamori-f/>



# モータの未来は 地球の未来。

きつと実現できる、

もつと進化できる、モータの夢。

今や、モータは世界で発電される電力量の約55%を

消費しているといわれており、あらゆる分野でモータが使用されています。

そして、社会の発展に伴い、その使用範囲はますます広がっています。

「永守賞」は、モータの可能性を追求する研究者・開発者を支援します。

第10回を迎え、これからもモータ及び

モータ周辺分野の技術が更に発展し、

社会課題のソリューションのための技術革新が

創出されていくことを期待しております。



公益財団法人 永守財団 理事長

永守電信